



## 保育実習・教育実習が終わりました

・こども学科3年生 保育実習Ⅱ・Ⅲ 12日間

→外部保育園、認定こども園、児童養護施設

・幼児教育学科4年生 教育実習Ⅱ 10日間

→認定こども園、小学校



## 実習を終えた先輩たち2名に感想をききました！

幼児教育学科4年 福田 伊織



私は、玉陵小学校に10日間実習に行きました。最初は自分に授業できるのかなどの不安や緊張もありましたが、子どもたちはすぐに名前を覚えてくれて「先生、今日どこで給食食べる？」「先生、今日来る？」「昼休み遊ぼう」と話しかけてくれたり、遊びに誘ってくれる子どもたちばかりで昼休みの全力鬼ごっこもとても楽しかったです♪先生方も優しくしてくださり、そして何より先生方は仲が良く、子どもたちのことを一番に考え、研究授業の反省やアドバイスなどをみんなで出したりと、とても素敵な場所でした！10日間で色々なクラスを回らせていただき、多くのことを学び、充実した10日間を過ごすことができました！本当にあっという間で、また改めて先生を目指したいと思える10日間になりました💎

こども学科3年 猪原 葵



私は今回児童養護施設に実習に行きました。この施設が2回目ということもあり前回の反省を生かしての実習になりました。前回とはみるべき視点が変わり、より深く専門職の役割やその声掛けにどういう意図があるかなどを学ぶ機会となりました。私が行った施設の子どもたちはとても明るくて元気のいい子どもたちでした。愛着障害があり、距離感がうまく掴めないという子どもたちが多く、ある程度の距離感は保たなければならないところが難しかったです。12日間は長いようであったという間でした。今回の実習を大切にし良き学びとして自分のものにしていけたらと思います。

## 卒業生の大躍進！！

日総卒業生の高本奈月さんが、アメリカのラスベガスコンベンションセンターで開催された「ワールドマスター柔術選手権2023」に初参戦し初優勝されました！

普段は熊本 TATORU というブラジリアン柔術アカデミーで初心者大人クラスとキッズの体操柔術クラスを担当されています。以前は保育園に数年勤務されていて、現在の活動に保育士の経験が活かしているようです！

日総にもよく遊びに来てくれる高本さん♪これからも活躍を応援しています！！



世界1位！！

おめでとうございます！

## 第64回熊本県専修学校各種学校連合会スポーツ大会

9月18日(月)にバドミントン、9月23日(土)にフットサルの大会に出場しました！バドミントンサークルからは4人、フットサルサークルからは8人が出場！4年ぶりの開催ということもあり、全員が初出場でした！暑い中みんなよく頑張っていました！💡



### バドミントン

団体3位

個人 松田采子 3位

個人 田上万椰 2位

2位の万椰さんは九州大会出場！！

フットサル  
強敵相手に  
大健闘！！  
全学年チーム！

### 10月の行事予定 後期スタート！

2日(月)保育実習Ⅰ開始 5日(木)1年生レポート締切 6日(金)2年生レポート締切  
7日(土)第一回入試 10日(火)3年生レポート締切 11日(水)4年生レポート締切  
14日(土)科目終了試験、オープンキャンパス 20日(金)第二回入試(天草) 28日(土)第三回入試



校長室の窓から



心のバリアフリー

文責 高木

久しぶりに以前勤務した高校を訪問する機会があった。大がかりな工事が始まっていたので、知り合いの先生に何の工事が聞いてみた。「身体の不自由な生徒が在籍しているので新たにエレベーターを付けています」との返事だった。振り返ると同校に私が勤務していた頃も重度の障害を抱えた生徒が在学していた。入学に伴ってエレベーターとまではいかないが、階段に車椅子を取り付ければ上下する大がかりな器具が設置された。しかし、彼が卒業するまで一度もその器具は使用されたことはなかったと記憶している。近くにいる小柄な彼の仲間達が2~3人で車椅子毎2階3階まで抱えて、にこやかに爽やかにいつも移動していたからだ。

身の回りを見てみると、十分とはいかないが福祉施設は少しずつ充実の方向にある。しかし視力に障害がある人に配慮し設置された歩道の現状は、無神経に自転車が混在し整備の役割は果たせていない現状もある。

施設設備充実というハード面に加え、前述したような、いわば心のバリアフリーといったソフト面の充実が望まれる。その大部分を担っているのは教育である。コロナ感染拡大以前、私は学生達を支援学校や菊池恵楓園などに体験学習で引率していた。今はそれが叶わない。

講義で理解させることに加え、体験を通して感じさせることの教育的効果は大きい。各種実習に加え、今のこの時期だからこそ、自治会活動を含め発表会等、師弟一如、学生と共に充実に向け努力していきたいと思っている。